

実験項目	評価項目 (大項目)	評価項目 (小項目)	学習目標達成度	配点 (%)
引張試験	目的	実験の意味	実験の目的を正しく理解する	5
	理論	応力とひずみ	応力とひずみを理解する	5
		応力-ひずみ線図	材料の弾性域, 塑性域の概念を理解する.	
		材料の特性	実験で使用する材料の特性を理解する.	
	実験方法	実験の手順	実験手順が正しく記載されているか	5
	実験結果	計測値の記載	全ての計測結果が記載されているか.	20
		結果の整理	計測結果がわかりやすく配置されているか.	
	考察	硬さについて	材料の硬さが正しく求められているか.	10
		応力-ひずみ線図	応力-ひずみ線図が正しく記載されているか. 課題の値が求められているか	10
		ヤング率	材料のヤング率が正しく求められており, 理論値との比較が行われているか.	10
		材料の推定	材料の推定が正しく行われたか. 推定方法に矛盾は無いのか.	10
		硬さと引張試験の相関	硬さと引張試験結果の関係が正しく考察されているか.	10
		破面観察	破面と破壊様式が正しく推定されているか	10
	結論	結論	適切な結論が得られているか	10
	参考文献	文献調査	適切な参考文献を用いているか	
	その他	体裁	レポートの体裁や構成が整っているか	減点対象
		文字, まとめ方	提出相手を読める字で記入されているか, 内容がまとまっているか	